

福祉 くまの

熊野市社会福祉協議会

検索

CLICK



熊野市社協イメージキャラクター
「くまちゃん」

豊かにたくましく

目次

- ★P2 赤い羽根共同募金NEWS
- ★P3 ひなた祭
- ★P4 ボランティアセンター情報誌 いな
- ★P5 社協ふれあいミニフェスタ in 紀和、満百歳記念事業、
高齢者慰問事業、介護教室
- ★P6 リサイクル登録制度、無料法律相談、三重県社会福祉大会表彰
ナンバープレイス、あとがき、人口と高齢化率

No. 61

平成27年11月5日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。



赤い羽根共同募金NEWS

10月1日を皮切りに全国一斉に赤い羽根共同募金運動が開始されました。熊野市内においても、地区（支部）社協、婦人会、町内会、自治会の皆様のご協力のもと募金運動を展開しております。また、スーパーなどでの街頭啓発、イベント会場での啓発活動なども行っておりますので、みなさまのご理解、ご協力よろしくお願いいたします。



【昨年度の様子】

日時	平成27年12月12日(土) 午前11時～
場所	熊野市保健福祉センター
内容	もちつき体験、模擬店、大抽選会など

熊野市共同募金委員会では、募金運動の理解、募金活動を盛り上げるイベントとして「もちつき大会」を開催します。当日はもちつき体験をはじめ、各種模擬店や大抽選会なども用意しておりますので、ぜひ皆様でお越しくたさい！

今年もやります！
「もちつき大会」



共同募金で ランドセル購入助成

熊野市共同募金委員会では、この春に小学校へ入学されるお子さまがいるひとり親世帯に対し、ランドセルを購入する費用の一部を助成させていただきます。

申し込みを希望される方は右記に基づきお申し込みください。

後日幼稚園や保育所、地元新聞などでご案内させていただきます。

【対象】①熊野市内に在住し、平成28年小学校へ入学されるお子様と生計を一にするひとり親世帯。

②市民税非課税又は国民年金減免世帯
※①、②いずれも満たす世帯

【助成額】10,000円を上限とします。

【申込み】所定の申込用紙に必要事項を記入して、次の書類を添付して申込みしてください。

■住民票、非課税証明書等、購入が確認できるレシートなど

【申込期限】平成28年2月26日(金)



社協飛鳥事業所

第2回「ひなた祭」を開催しました！



楽しかった！



ひなた



飛鳥事業所より

10月24日（土）第2回「ひなた祭」を無事開催することができました。

地元の方を中心に約100名の方々が参加され、地域との交流を深められたことを大変うれしく思っています。

この「ひなた祭」開催に向け、飛鳥事業所の職員は一丸となって準備に取り組み、利用者や地域の方々に楽しんでいただこうと頑張ってきました。

至らないところもあったとは思いますが、温かな気持ちで参加していただいたこと、本当に感謝しています。

これからも、よりパワーアップした「ひなた祭」を開催できるように、皆様に愛される元気な飛鳥事業所を目指してまいりますので、地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いします！

本当にありがとうございました！！



ボランティアセンター情報誌 みんないっしょに大きくな〜れ!



熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

担当：桑原 涼
住所：熊野市井戸町1150番地
電話：0597-89-5000
FAX：0597-89-3068
メール：r.kuwabara@k-shakyo.com

まなびなおし、してみよか

孫育て講座



「孫育て」…皆さんは聞いたことがありますか？
意味は、共働き夫婦やひとり親に代わって、祖父母が子どもの世話や子育てのサポートをすること。

子育てには、母親、父親はもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、そして地域の皆さんのサポートが大切です。もうすぐ孫が生まれる方や、今も孫のお世話をしているという方。皆さんにぜひ聞いて欲しい講座です。

講座内容(予定)

★第1回「乳幼児の生活上の事故等の未然防止とその対応について」

日時：平成27年11月17日(火) 13:30~15:00
場所：熊野市文化交流センター 交流ホール
講師：日本赤十字社 三重県支部 富内 直美 氏

★第2回「今どきの子育て・孫育て」

日時：平成27年11月25日(水) 13:30~15:00
場所：熊野市文化交流センター 多目的ルーム
講師：エンパワメントみえ 代表 志治 優美 氏

★第3回「孫がよろこぶ遊び方」

日時：平成27年12月4日(金) 13:30~15:00
場所：熊野市文化交流センター 交流ホール
講師：元玉城町保育園長 堀川 美子 氏

対象者 熊野市内にお住まいの方で次のいずれかの要件を満たす方。

- ①子育て・子育て支援のボランティア活動に関心のある方
- ②子育て・子育て支援に取り組む意欲のある方

参加費/定員 無料/約20名

申込み 各回1週間前までに、当センター(熊野市社会福祉協議会)までお申し込みください。

- ※この講座は三重県の事業を活用しています。
- ※全講座を受講された方には、三重県から修了証が交付されます。

平成27年9月10日 台風18号等災害への支援情報

栃木・茨城・宮城各県では家屋への浸水等大きな被害が発生しました。各3県の共同募金会では、11月30日まで災害義援金を募集しています。お寄せいただく義援金は熊野市社会福祉協議会へお持ちいただくか、各県共同募金会へ直接振込むことも可能です。

熊野市ボランティアセンター 平成27年度 登録ボランティア数

*団体数	33団体	平成27年9月末	現在
*個人	5名	ボランティア活動保険	加入者のみ
*合計	1,596名		

ひとこと

ボランティア行事用保険



ボランティア行事用保険は、地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う各種行事における様々な事故に対する備える保険です。宿泊を伴わない行事では1日28円(最低加入人数20人、最低保険料560円)から加入できます。詳しくは、当センターまでお問い合わせください!

助成金情報

『助成金名』でウェブ検索!

☆セブン-イレブン記念財団「2016年度環境市民活動助成」

＜環境・自然＞ 締切：平成27年12月10日 当日消印有効

市民主体の地域社会の実現を目指す本記念財団の取組みで、寄せられた店頭募金により、環境をテーマに地域に根ざした活動をしている市民団体を支援する助成制度です。

※詳細は、助成実施団体または当センターまでお問い合わせください。

一致団結！

社協ふれあいミラエスタ in 紀和

今年度は、紀和町で社協ふれあいミラエスタを開催させていただきます。

現在、市社協と地区社協役員、地元給食ボランティアグループの方々やタッグを組んで模擬店やステージイベントなどを企画してくれています。このイベントが大いに盛り上がるよう、精一杯お手伝いさせていただきます。皆様とともに楽しみたいと思います。

当日は多くの方々にご来場いただき、笑顔の花が咲くふれあいのまちなればと思いますので、是非ご来場ください。



日時 平成27年12月6日(日)

午前10時30分～午後1時

場所 紀和コミュニティセンター

内容 ステージイベント、模擬店
餅まき、大抽選会

送迎 町内4方面から送迎を行います。

祝長寿！



満百歳記念事業



8月21日に紀和町矢ノ川にお住まいの和田恵子様のお宅を百歳の
お祝いの為、社協会長が訪問しました。

70代にも見えるお肌のきれいさが印象的で、慰問中終始笑顔を絶やされなかった和田様に「長寿の秘訣は？」と問うと「いつもニコニコしています」と答えて頂きました。そんな朗らかな和田様は、2年前に転倒し胸部を骨折され、ご家族の方々は寝たきりになる覚悟をされたなか、なんと、2か月で完治。驚異の回復力にビックリしたとのことでした。

一世紀を生き抜いてこられた中では、悲しい事や嬉しい事など多くの経験をされてきたことでしょう。和田様、百歳おめでとうございます。末永いご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。



ご長寿おめでとうございます

高齢者慰問事業

平成27年9月22日に市内に住所を有する、大正9年生まれの方を対象に熊野市社会福祉協議会正副会長、熊野市民生委員児童委員協議会長などが、対象者のお宅、ご利用中の福祉施設に訪問しご長寿をお祝いました。

シルバークウイク中ということもあり、ご家族が帰省されているところが多く、玄関に入る前から賑やかな声が漏れていました。ご家族より「良かったね。おめでとう」と声をかけられると満面の笑みで「ありがとう」と返される様子にすこく温かみがあり家族の絆が感られました。皆様方の健康が末永く続き、満百歳記念事業で再びお逢いできることを心よりお祈りいたします。



今年度の訪問対象者・・・51名
訪問実施人数・・・23名

思いやり助け合う地域へ

介護教室 in 神川

平成27年9月15日、神川町の神上生活改善センターにおいて、介護教室 in 神川を開催しました。今回の教室では、18名の方が参加され、社協飛鳥訪問介護事業所の職員2名が講師となり、車いすの使い方やベッドへの移乗など基本的な技術を習得しました。

特に、力任せに介護をするのではなく、身体のしくみを活かしたり、時には介護用品を使ったりすることで、身体への負担がぐっと少なくなることがわかりました。

今後も各地区で介護教室を実施予定です。お住いの地区で開催された際には、ぜひご参加ください。



【車イスからベッドへの移乗をしている様子】



担当
地域福祉係 桑原

リサイクル登録制度

ご家庭で使わなくなった**介護用品や乳幼児用品**など、または譲って欲しい品物を登録し、お互いに譲り合い、地域内でリサイクルしていただく制度です。
登録を募集中！

【譲ります】

「もう使わないけど、綺麗だから捨てるのがもったいない…」例えば**介護ベッドやチャイルドシート**など…。このような物があれば、是非ご登録ください。なお、登録期間は6か月で物品は自宅保管となります。

【譲り受けたいです】

登録しておくことで、物品が提供された場合、優先的に譲ります。なお、次回の福祉くまのが発行された時点で登録解除となります。

11・12月の無料法律相談

◆開催日 11月17日(火)
12月15日(火)

◆相談員 堂前美佐子 弁護士

◆会場 熊野市保健福祉センター
1階 相談室

◆時間 13時から

※相談は一人10分程度で予約順です。
※開催日前日の15時までには予約が必要です。



リサイクル登録制度
無料法律相談
担当

地域福祉係 田坂

第64回三重県社会福祉大会

平成27年10月23日(金) 三重県総合文化センターにおいて、三重県社会福祉大会が開催され、四名の方が日頃のご功績に対して顕彰を受けられました。
受賞された皆さま、誠におめでとうござります。

三重県社会福祉協議会 会長表彰

◆社会福祉協議会

民間社会福祉団体功労

◆民生委員児童委員功労

井戸町	濱田	雅嗣	様
飛鳥町	奥	紀久郎	様
有馬町	西地	昭子	様
本木町	徳田	すが子	様



数字の謎を解け！ ナンバープレイス

みんな応募ありがとう。簡単だったかな？難しかったかな？まだまだ出題するから僕が出す数字の問題に挑戦してね！右の空白に数字を埋めてA～Eのアルファベットが付いているマスの合計を答えるんだ。見事正解すれば景品を抽選で3名の方にプレゼント！たくさんの応募を待ってるよー!!

※ナンバーのルール

- 1 タテヨコ一列に1～6の数字が入る。
- 2 タテヨコ一列に同じ数字は入らない。
- 3 区切られた2×3のブロックにも同じ数字は入らない。

11月30日までに、はがきにA～Eのマスの合計となる答え

住所、氏名、年齢、感想を書き

〒519-4324 熊野市井戸町1150

熊野市社会福祉協議会「福祉くまの担当者」までお送りください。



A			4		2
	B	2		1	5
2		1	C		
6				D	
		3	1	2	
	E		5		4

熊野市の人口と高齢化率

世帯数 9,217世帯

人口 18,008人
(男8,291人/女9,717人)

65歳以上 7,344人
(男2,990人/女4,354人)

熊野市の高齢化率40.78%
(平成27年10月1日現在)

冬間はまだまだ暖かいですが、朝と夜は寒くなりましたね。風邪をひいている人が増えてますー皆さん体調に気をつけてください。社協の行事も10月には飛鳥事業所で「ひなた祭」がありました。12月には紀和で「ふれあいミニフェスタ」、井戸では「もちつき大会」が行われます。皆さんと一緒に年末を賑やかに過ごしましょう。(おか)

あとがき

前回のナンバープレイスの答えと当選者

◆答え 赤い数字の合計

11

当選者は次の方々です。

湊 喜美 さま
堀 周弘 さま
西 稀妃 さま

5	3	4	6	1	2
1	6	2	5	4	3
4	5	1	2	3	6
6	2	3	4	5	1
2	1	5	3	6	4
3	4	6	1	2	5

※図書カードを贈呈させていただきます。

福祉くまのNo.61

2015年11月5日発行

編集 熊野市社会福祉協議会 〒519-4324 三重県熊野市井戸町1150

TEL 0597-89-5000 / FAX 0597-89-3068 / E-mail kumano@k-shakyo.com

URL http://www.k-shakyo.com/

福祉

くまもの

熊野市社会福祉協議会

検索

CLICK



熊野市社協イメージキャラクター「くましゃん」

気持ち新たに

目次

- ★P2 新年及び会長就任のあいさつ
- ★P3 熊野市社協の障がい者就労支援
- ★P4 ボランティアセンター情報誌 いな
- ★P5 第5回熊野市老人福祉大会開催、社協ふれあいミニフェスタ in 紀和、社協ふれあいレクリエーション in 小阪
- ★P6 リサイクル登録制度、無料法律相談、ランドセル購入助成事業、ナンバープレース、あとがき、人口と高齢化率

No. 62

平成28年1月5日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

新年のごあいさつ



会長 濱田 秀人

あけましておめでとうございます。皆様方には、日頃より当会の事業に對しまして、深いご理解と協力を賜り心より感謝を申し上げます。

この度、濱田雅嗣前会長の後を受け、12月1日付けて、会長に就任することとなりました濱田秀人でございます。甚だ微力ではございますが、熊野市の地域福祉向上のため、一意専心全力を尽くす所存でございます。

さて、皆様ご承知のとおり、今日の社会福祉を取り巻く状況は、少子高齢化の進展、単身高齢者世帯の増加、経済的孤立といった様々な課題が顕在化しております。

このような中、地域社会における福祉の需要はますます増大かつ多様化しており、社会福祉協議会が果たす役割は極めて重要なものであると認識しております。

これまで多くの市民の皆様のご参加とご協力により築かれてきた熊野市の福祉がさらに充実、発展してまいりますよう、地区（支部）社協、各種団体、民生委員・児童委員、ボランティア、地域住民の皆様のお力添えを頂きながら鋭意努力してまいります所存でありますので一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、就任並びに新年のご挨拶といたします。

会長 濱田秀人
副会長 北 孝三
評議員 岩本眞智子 須野甫母地区社協会長 濱口喜美
大久保純子 二木島地区社協会長 川下博嗣

常任理事 阪口任紀
岡部忠澄 新鹿地区社協会長 喜田裕一郎
大畑守枝 遊木地区社協会長 野々村勇

理事 喜田育男
川下博嗣 社協波田須支部長
黒瀧一輝 磯崎地区社協会長 三間則為

佐田重臣
更家盛一郎 大泊地区社協会長 米本佳功
下地通有 立嶋昌洪 井戸地区社協会長 戸嶋崙一

田岡陽子
滝爪 清 井戸地区社協会長 松田明彦
中浦誠 立嶋昌洪 社協有馬支部長 和田博史

西山ひろ子
辻本寛子 久生屋地区社協会長 濱田秀人
室谷隆也 戸嶋崙一 金山地区社協会長 久保十九生

和田博史
西 章 育生地区社協会長 下村富一
森本 明 野々村勇 社協神川支部長 津本モト子

和田樹一郎
福岡和子 五郷地区社協会長 橋本茂己
松島弘子 社協日進支部長

松田明彦
松本 健 両友地区社協会長 北 孝三
小阪地区社協会長 滝爪 清

南三重子
紀和地区社協会長 新谷 進
三間則為

向山兼司
※波田須、日進支部は調整中

森岡寛佳
山崎晏子
山城 敏
山田 実
米本佳功
和田純子

平成二十八年 元旦



申

知ってほしい！

熊野市社協の障がい者就労支援



熊野市社協では、三重県から障がい者就労・生活支援事業の委託を受けて障がい者の就労支援を行っています。

紀南圏域障がい者相談支援センター「あしすと」に派遣している担当者が、企業への斡旋、就業希望者への相談・生活支援、ハローワークとの連携などを通じて、就労やその定着に取組んでいます。

現在、見えている課題に向かって取組みを進めています。今後は関係機関と連携をさらに強め、就労先の開拓や、就職を支援する就業訓練の場作り、就業支援体制の強化などに取組み、障がい者の就労支援につなげていきたいと考えています。

この地域での障がい者就労の充実には、雇用する企業や本人の理解だけでなく、地域の皆さんの理解や関心が大きな力になります。ぜひともご協力をお願いします。

三重県では、平成25年に全国最下位であった障がい者雇用率も、平成27年には全国20位までに上昇し、徐々に状況は改善されているようです。しかし、この紀南圏域では、まだまだ障がい者就労が充実している現状ではなく、県下の各圏域と比較して、雇用率に大きな伸びが見られていません。



担当者の思い

ところで皆さんは、働けなかった・働けなかった経験や働かない状況を想像したことはありますか？

私はあります。

なぜ働くのか、なぜ働かないといけないのか…。

「食べていくため」。これは、根本的に必要なことですよ。けど、それだけですか？

働くことにより自分の可能性が見出せ、働くことにより選択肢が増え、世界が広がる。もちろん、そこには喜怒哀楽も生まれ、楽しいこと辛いことがある。けど、それも人生。働くって自分や周囲を成長させる大切な事だと思っています。

なんて言うとおれくさいですが、働かない状況って意外と…、すごく窮屈なのです。

障害の有無に限らず、こうした感情は皆が持っているものではないでしょうか。

障害を持つ方の就労移行は簡単なことではありません。仕事内容との適性や周囲の理解、全てが合致してこそ就労移行が可能になります。そこには何らかの支援が必要な場合が多いのです。ならば、就労を希望する方の世界が広がっていきけるよう、微力ではありますが、お手伝いしていきたいと思っています。

担当 大和田





ボランティアセンター情報誌 みんないっしょに大きくな~れ!



ボランティアセンター
イメージキャラクター
いな

熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

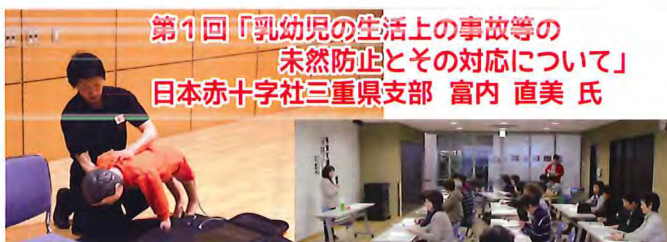
担当: 桑原 涼
住所: 熊野市井戸町1150番地
電話: 0597-89-5000
FAX: 0597-89-3068
メール: r.kuwabara@k-shakyo.com

孫育て講座を開催しました!

平成27年11月から12月にかけて、祖父母世代の知恵や経験を日頃の支援活動に活かしていただけるように孫育て講座を開講しました。

3名の講師が、家庭内で発生しやすい事故・ケガの対処方法や最近の子育て事情、子どもとの遊び方など、子育てにまつわる様々なテーマを切り口に、真剣に、時に笑いを交えながらわかりやすく講義されました。

延べ61名の方にご参加いただき、受講された皆さんは、「子育ての経験があるからこそ、子どもにゆとりを持って接することができることがわかった」などと、子育て支援にますます理解を深められている様子でした。



第1回「乳幼児の生活上の事故等の未然防止とその対応について」
日本赤十字社三重県支部 富内 直美 氏



第2回「ばあばとじいじの子育て力」
エンパワメントみえ 代表 志治 優美 氏



第3回「子どもが喜ぶあそび・絵本」
元玉城町保育園長 堀川 美子 氏



思いやり助け合う地域へ

介護教室 in 井戸
【協力】
井戸地区社会福祉協議会

井戸町にお住いの方を対象に介護教室を開催します。介護の第一線で働く社協職員を講師に、車いすの介助方法やベッドへの移乗等、身体に負担のかからない、基礎的な介護の方法を学びます。

日時◆平成28年1月27日(水) 13:30~15:00

場所◆熊野市保健福祉センター 第1会議室

持物◆動きやすい服装、タオル、飲み物

申込◆1月25日(月)までに、お名前・ご連絡先をそえて、当センター(熊野市社協)へ電話・ファックス等でお申し込みください。

参加費無料
定員約20名

熊野市ボランティアセンター 平成27年度 登録ボランティア数

*団体数 34団体 平成27年11月末 現在
*個人 5名 ボランティア活動保険
*合計 1,607名 加入者のみ



助成金情報

『助成金名』でウェブ検索!

☆(独)環境再生保全機構「地球環境基金助成金」

〈環境・自然〉 締切:平成28年1月13日

民間団体が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対する助成金です。

☆(公財)さわやか福祉財団「『連合・愛のキャンパ』助成」

〈新規事業・助け合い〉 締切:平成28年1月15日 必着

高齢者・子ども・障がい児(者)を含めた地域ぐるみの助け合い、支え合い活動等にかかる新規事業・団体の立上げに対する助成金です。

☆(一社)全日本冠婚葬祭互助協会「社会貢献基金助成」

〈社会福祉・社会貢献〉 締切:平成28年2月29日 必着

災害救済や社会福祉事業、環境・文化財保全等の社会貢献活動を行う各種団体等に対する助成金です。

※詳細は、助成実施団体または当センターまでお問い合わせください。

ひとこと

ふれあいミニフェスタ in 紀和



12月6日に開催された社協ふれあいミニフェスタ in 紀和では、地元の給食ボランティアの皆さんを始め、多くのボランティアさんにご協力いただきました。本当にありがとうございました!▼今年もボランティアの皆さんと一緒にいろいろな活動ができればと思います。よろしくお祈りします。

第5回熊野市老人福祉大会開催

平成27年12月8日（火）熊野市民会館大ホールにて第5回熊野市老人福祉大会が開催されました。

式典では、熊野市老人クラブ連合会（更家盛一郎会長）会長表彰を14名の方が受章され、会長感謝状が7名の方に贈呈されたほか、希望のある健康長寿社会の実現を目指し、会員一堂、心を一つに仲間作りや交流活動に取り組むことが宣言されました。

受章者は下記のとおりです。



熊野市老人クラブ連合会会長表彰 「老人クラブ功労者」

二木島町	平石 朝一
遊木町	大川 みな子
新鹿町	小杉 ちか
木本町	谷口 龍三
井戸町	大谷 明男
有馬町	山川 寛
有馬町	室谷 定亨
飛鳥町	福山 巻郎
飛鳥町	向井 しげ子
五郷町	橋本 茂己
紀和町	西岡 千代造
紀和町	山口 多美子
紀和町	東 晴子
紀和町	辻本 薫

(敬称略)



熊野市老人クラブ連合会 会長感謝 「老人クラブ協助者」

二木島町	山室 恵美子
遊木町	森下 秀美
遊木町	田中 幸子
井戸町	砥屋 節
有馬町	鈴木 善明
紀和町	坂本 鈴枝
紀和町	井ノ本 芳子

(敬称略)

第9回社協ふれあい ミニフェスタ in 紀和

紀和町では2回目のミニフェスタ開催となりました。今回は「どこまでいっても あすがある」をテーマに、前回に負けない新しいパワーと引き継がれたつながりがうまくなる、良いイベントになりました。ご来場いただいた方にも、ステージを観ながら笑ったり、一緒になって歌ってもらったりと、来場者とスタッフの距離が近く一体感あふれる印象をつけました。

この事業は、福祉の啓発とともに、地域の福祉力の継続と強化を目指しながら、地域と社協、地域と地域を結ぶ事業になればと考えて実施しております。今後各地区で開催していく予定ですので、地域の皆様のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。



ふれあいレクリエーション in 小阪

11月7日（土）飛鳥町小阪地区でふれあいレクリエーション大会を開催し、子どもからお年寄りの参加のもと、笑い声が絶えない1日を過ごしました。レク実施中は各グループ間でアドバイスが飛びかい、ミスしても笑いが起こったりと、本当に温かみある地域関係が築かれているなあと感じました。

皆様の地域で開催させていただく際には、ぜひともご参加くださいね。



リサイクル登録制度

ご家庭で使わなくなった介護用品や乳幼児用品など、または譲って欲しい品物を登録し、お互いに譲り合い、地域内でリサイクルしていただく制度です。
登録を募集中！

【譲ります】

「もう使わないけど、綺麗だから捨てるのがもったいない…」例えば介護ベッドやチャイルドシートなど…。このような物があれば、是非ご登録ください。なお、登録期間は6か月で物品は自宅保管となります。

【譲っていただく】

登録しておくことで、物品が提供された場合、優先的に譲ります。なお、次回の福祉くまのが発行された時点で登録解除となります。

1・2・3月の無料法律相談

1月より相談弁護士及び開催日が左記のとおり変更となります。

○相談員

(変更前) 堂前 美佐子 弁護士

(変更後) 片山 眞洋 弁護士

○開催日

(変更前) 1月19日(火)

2月16日(火)

3月15日(火)

(変更後) 1月20日(水)

2月15日(月)

3月14日(月)

○会場 熊野市保健福祉センター

1F 相談室

○時間 13時から

※相談は一人10分程度で予約順です。
※開催日前日の15時までに予約が必要で
す。
(月曜開催の場合、予約は前週の金曜日15時まで)



リサイクル登録制度
無料法律相談
担当
地域福祉係 田坂

ランドセル購入費助成!

締切 平成28年2月29日(月)

熊野市共同募金委員会では、市内各区の自治会等による戸別募金、様々なイベント時における街頭運動で地域の皆様のご協力により集まった募金の一部を、来春に小学校へ入学されるお子さまがいるひとり親世帯に対し、ランドセルを購入する費用の一部を助成させていただきます。是非ご活用ください。

★対象者

- 熊野市に在住し、平成28年4月1日に小学校へ入学されるお子さまと生計を一にするひとり親世帯。
- 市民税非課税または国民年金減免世帯

※①・②の条件とともに満たす世帯を対象といたします。



お問い合わせは総務課まで！
申込用紙もあります。

数字の謎を解け! ナンバープレイス

みんな応募ありがとう。簡単だったかな?難しかったかな?まだまだ出題するから僕が出す数字の問題に挑戦してね!右の空白に数字を埋めてA~Eのアルファベットが付いているマスの合計を答えるんだ。見事正解すれば景品を抽選で3名の方にプレゼント!たくさんの応募を待ってるよ!!

※ナンプレのルール

- タテヨコ一列に1~6の数字が入る。
- タテヨコ一列に同じ数字は入らない。
- 区切られた2x3のブロックにも同じ数字は入らない。

1月30日までに、はがきにA~Eのマスの合計となる答え

住所、氏名、年齢、感想を書き

〒519-4324 熊野市井戸町1150

熊野市社会福祉協議会「福祉くまの担当者」までお送りください。



1		A	4	3	
			B		
3				C	2
4		6			3
D		1		5	4
	E		3		1

熊野市の人口と高齢化率

世帯数 9,194世帯

人口 17,983人
(男8,271人/女9,712人)

65歳以上 7,332人
(男2,989人/女4,343人)

熊野市の高齢化率40.77%
(平成27年12月1日現在)

明けましておめでとうございます。今年もよろしく願っています。
毎年やってくる食の誘惑、去年は正月に何もせず食べすぎたせいaka体重が増えました。これ以上はまずいので今年ではできる限り間食を控えるよう頑張りたいと思います。
そして今年も駅伝走ります。去年は練習もせず参加したらひどい目に合いました。今年もしっかり準備して臨みたいと思います。
今年も熊野市社会福祉協議会ならびに「福祉くまの」をよろしく願っています。(おか)

あとがき

前回のナンバープレイスの答えと当選者

◆答え 赤い数字の合計

22

当選者は次の方々です。

林 純子 さま
西 忠生 さま
峠田 千典 さま

3	1	5	4	6	2
4	6	2	3	1	5
2	5	1	6	4	3
6	3	4	2	5	1
5	4	3	1	2	6
1	2	6	5	3	4

※図書カードを贈呈させていただきます。

福祉

くまの

CLICK

熊野市社会福祉協議会

検索



熊野市社協イメージキャラクター
「くまちゃん」

ゆっくり力強く、自分の夢に向かって

目次

- ★P2 平成27年度 赤い羽根共同募金運動報告
- ★P3 熊野市社協の事業所紹介
- ★P4 ボランティアセンター情報誌 いな
- ★P5 ふれあいいきいきサロン新規グループ募集、ふらった～
介護教室in井戸、満百歳記念事業
- ★P6 リサイクル登録制度、無料法律相談、お知らせ（寄付・寄贈）
ナンバープレース、あとがき、人口と高齢化率

No. 63

平成28年3月4日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

平成27年度 赤い羽根共同募金運動報告



平成27年10月から展開しております、赤い羽根共同募金運動の平成28年2月1日現在の募金額を報告させていただきます。

皆さまのご協力により、今年度は早くも目標額(2,553,200円)を達成しております。ありがとうございます。

お寄せいただきました募金は来年度の地域福祉推進事業や配分申請のあった団体(右の点線枠内)にて活用させていただく予定となっております。

募金方法	募金額	内容
戸別募金	2,080,147円	市内各世帯からの募金
街頭募金	60,922円	イオン、オークワ、主婦の店等の店頭での募金
法人募金	10,000円	法人からの募金
学校募金	22,096円	市内小中学校からの募金
職域募金	83,586円	市役所等職場での募金
イベント募金	325,198円	市内の運動会、行事等での募金
個人募金	4,228円	個人で直接寄付していただいた募金
その他の募金	114,038円	募金箱、募金機能付自動販売機、UMOOU 製品等
合計	2,700,215円	



～平成28年度 赤い羽根共同募金配分金使途予定～

- ★地区社協助成
- ★福祉団体助成
- ★ひとり親世帯ランドセル購入費助成
- ★NPO法人子どもステーションくまの備品購入費
- ★社協ふれあいフェスタ事業費
- ★ふれあいいきいきサロン活動費助成

もちつき大会

昨年12月12日(土)に行われた「もちつき大会」ではもちつき体験や模擬店、抽選会だけでなくバザーも実施しました。当日は天候もよく多くの来場者で、子どもからお年寄りまで楽しみながら交流することができました。

バザーの物品を提供していただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。



現在、赤い羽根共同募金では地域の福祉事業を推進していくため、上の点線枠内事業に配分予定ですが、「この募金をこんなことに使ってほしい」「この募金でこんなことをやってほしい」などのご意見を募集しています。是非お聞かせください。別ページにある「ナンバープレイス」の回答と一緒にご意見いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。



知ってほしい！

地域に広がる社協の事業所

熊野市社協では、市民の皆さんに広くご利用いただけるように4つの事業所を運営しています。介護のことだけでなく、困りごとやお問合せなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

井戸事業所

熊野市保健福祉センターの1階で、「総務課」、「地域福祉課」、介護保険や障がい支援等の事業を「福祉サービス事業課」が実施しています。

井戸事業所 ☎0597-89-5000



飛鳥・五郷デイサービスセンターで「居宅介護支援」「訪問介護」「通所介護」の事業を実施しています。

地域の皆さんに親しまれる事業所を目指して頑張っています。

飛鳥事業所 ☎0597-84-1000

飛鳥事業所

紀和事業所

熊野市高齢者生活福祉センターで「居宅介護支援」「訪問介護」「通所介護」の事業を実施しています。

選鉱場跡の近くで紀和町社協として町民の皆さんにご愛顧をいただいていた場所でもあります。

紀和事業所 ☎0597-97-0633



障がい者の「生活介護」を行っています。

小さな事業所ですが、利用者と共に元気いっぱい活動しています。

あゆみ事業所 ☎0597-89-0020

あゆみ事業所





ボランティアセンター情報誌
みんないっしょに大きくな〜れ!



熊野市ボランティアセンター
(熊野市社会福祉協議会内)

担当：桑原 涼
住所：熊野市井戸町1150番地
電話：0597-89-5000
FAX：0597-89-3068
メール：r.kuwabara@k-shakyo.com

平成28年

ボランティア活動保険 加入受付中!

ボランティア活動中、『ケガをしてしまった』『物を壊してしまった』…そんな活動中の万が一に備えた保険が「ボランティア活動保険」です。

ボランティアの広まりとともに、全国的に活動中のケガや事故が増えてきています。

安心・安全にボランティア活動を行って頂くためにも、早目の加入をオススメしています。詳しくは、当センターまでお気軽にお問い合わせください。

プラン		Aプラン	Bプラン	
補償の種類	ケガ	死亡保険金	1,200万円	1,800万円
		後遺障害保険金	1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
		入院保険金日額	6,500円	10,000円
		通院保険金日額	4,000円	6,000円
賠償責任	賠償責任保険金	5億円(限度額)	5億円(限度額)	
保険料	基本タイプ	300円	450円	
	天災タイプ	430円	650円	

※補償期間…平成28年4月1日～平成29年3月31日まで

※ご加入は一人につき、いずれが一口のみです。複数口加入はできません。

※天災タイプは、基本タイプ+地震・噴火・津波に起因する被保険者自身のケガを補償します。

※台風などの風水害による活動中のケガは、基本タイプで補償されます。

☆加入申込書は、当センターで配布しています。

☆加入プランに関わらず、原則として一口200円の補助を行っています。



くまのちびっ子ボランティアグループ 新年度からのメンバーを募集します☆

くまのちびっ子ボランティアグループでは、新年度からの新しい仲間を募集します。このグループは仲間と一緒に考えながら、ボランティアをはじめ、年間を通していろいろな活動をおこなっています。詳しくは4月以降、市内小学校等へ募集チラシを配布いたしますので、あわせてご確認ください。

☆対象者(予定)：平成28年4月1日以降3年生以上になる市内小学生
☆参加費：100円/年



こんな活動をおこなっています!

ひとこと

ボランティア中の転倒事故…

全国で発生しているボランティア活動中の事故を分析すると、**転倒事故が約7割**を占めています。ほんの一瞬で一生のケガを負ってしまうこともあり得ます。楽しくそして長く活動を続ける為にも、日々の生活の中でも体力づくりをしていくことも大切かもしれませんね(^^)



熊野市ボランティアセンター
平成27年度 登録ボランティア数

- * 団体数 34団体
- * 個人 5名
- * 合計 1,609名

平成28年1月末 現在 ボランティア活動保険加入者のみ

ふれあいいきいきサロン 新規グループ募集!

少子化による人口減少、高齢化による一人暮らし高齢者世帯の増加といった環境の中で、地域の実情に合わせた小地域での活動や憩いの場づくり(ふれあいいきいきサロン)は、誰もが安心して笑顔で暮らすための支えとなり、生きがいづくりにもつながります。

当会では、憩いの場作りを推進するため、現在活動されているグループや新たに活動を始めるよう考えているグループを対象に、活動資金の一部を助成させていただく事業を行っています。

今回、平成28年度の新規グループを募集致しますので、ご希望の方は、地域福祉課まで、気軽にお問い合わせください。

★助成対象

- ・市内地域住民が集まって過ごせる「憩いの場づくり」
- ・趣味や特技を活かした活動
- ・地区や地区社協などを中心とした地域ぐるみでの活動



※特殊な趣味に偏る場合は対象外です。

※地域住民誰もが参加でき、毎月1〜2回定期的に活動することを条件とします。

★募集期間 平成28年3月10日(木)〜

平成28年3月24日(木)(当日必着)

★応募手続 当会にて必要書類を揃え、期限までに当会地域福祉課まで提出してください。

★募集数 2グループとする

★助成額 初期準備金5千円(初年度のみ)

★活動費 1回2千円(毎月2回4千円限度)

★選考及び結果 審査の上、平成28年3月末日までに助成決定の採否を通知します。



担当 地域福祉係
岡本

【電車でGO!】

障がい者社会参加支援事業「ふらつた〜」では、市内在住の障がいをお持ちの方の、社会参加を支援するため、工作や料理づくりなどの体験や、視察研修(職場体験)を行っています。

今回「電車でGO!」のタイトルどおり、熊野市駅を出発し、新宮駅で電車を乗り継ぎ目的地のスーパーセンターオークワへ行ってきました。乗り慣れない電車に不安と好奇心が入り交じり、ドキドキワクワクのプチ旅行となりました。

この旅では社会参加に必要である団体行動、乗客や車掌、スーパー店員さんへの挨拶を含めた社会交流を経験することができました。道中少し疲れが見られることもありましたが、到着したときの表情は達成感に満ち溢れていました。



思いやり助け合う地域へ 介護教室 in 井戸

平成28年1月27日(水)熊野市保健福祉センターにおいて、井戸地区社会福祉協議会の協力のもと「介護教室 in 井戸」を開催しました。当日は18名の方が参加され、当会井戸訪問介護事業所の職員を講師に、車いすの使い方やベッドへの移乗などの介護技術を学びました。

参加者の皆様は、「車いすの使い方を知らなかつた」などと、新鮮な感覚を味わっている様子でした。

高齢化が進む中、可能な限り在宅で生活し続けるためには、家族の介護だけでなく、地域での助け合いの気持ちが必要です。いざという時のために、今から準備していくことが大切です。



【車いすからベッドへ移乗している様子】

祝百歳



満百歳を迎えられた長寿のお祝いに、1月5日に金山町にお住まいの「中村きのゑ」様のお宅を訪問しました。

多趣味で裁縫や絵画と、何でも器用にこなし、過去には女性のど自慢で東京まで行きテレビ出演。入賞を果たして自転車ももらってきたそうです。その他にも市内お手玉大会で優勝するなどの成績を残されています。多くの成績に驚かされましたが、一番驚いたのが記憶力でした。過去お世話になった方々の名前をはっきりと覚えておられ「お世話になった人たちの名前は死んでも忘れないよ」と笑顔で話されました。

1世紀を生き抜いてこられた中では、悲しい事や嬉しい事など多くの経験をされてきたことでしょう。中村様、百歳おめでとうございます。未永いご健康とご幸福を心よりお祈りいたします。



リサイクル登録制度

ご家庭で使わなくなった介護用品や乳幼児用品など、または譲って欲しい品物を登録し、お互いに譲り合い、地域内でリサイクルしていただく制度です。
登録を募集中！

【譲ります】

「もう使わないけど、綺麗だから捨てるのがもったいない…」例えば介護ベッドやチャイルドシートなど…。このような物があれば是非「登録ください」。なお、登録期間は6か月で物品は自宅保管となります。

【譲ってくださる】

登録しておくことで、物品が提供された場合、優先的に譲ります。なお、次回の福祉くまのが発行された時点で登録解除となります。

3・4月の無料法律相談

- ★開催日 3月14日(月)
4月19日(火)
- ★相談員 片山 眞洋 弁護士
- ★会場 熊野市保健福祉センター
1F 相談室

★時間 13時から

※相談は一人10分程度で予約順です。
※開催日前日の15時までに予約が必要です。(月曜開催の場合、予約は前週の金曜日15時まで)



リサイクル登録制度
無料法律相談
担当
地域福祉係 田坂

寄付していただきました

熊野市連合婦人会(山崎夏子 会長)様から、平成28年1月16日(土)に開催した「新春チャリティー熊野芸能まつり」における収益の一部を、「福祉向上に役立ててください」と多額を寄付していただきました。

婦人会様から

は毎年、寄付を頂いており、寄付者の意向に沿うよう、地域福祉活動に有効に活用させて頂きます。本当にありがとうございました。



寄贈していただきました

平成28年2月19日(金)、多気町にある吉田福祉基金様より、毎年実施されている、環境整備事業として車いす5台を寄贈して頂きました。

当会では、

地域福祉事業及び介護保険サービス事業などあらゆる場所で有効に活用させて頂きます。本当にありがとうございました。



数字の謎を解け！ ナンバープレイス

みんな応募ありがとう。簡単だったかな？難しかったかな？まだまだ出題するから僕が出す数字の問題に挑戦してね！右の空白に数字を埋めてA～Eのアルファベットが付いているマスの合計を答えるんだ。見事正解すれば景品を抽選で3名の方にプレゼント！たくさんの応募を待ってるよー！！

※ナンプレのルール

- 1 タテヨコ一列に1～6の数字が入る。
- 2 タテヨコ一列に同じ数字は入らない。
- 3 区切られた2×3のブロックにも同じ数字は入らない。

3月31日までに、はがきにA～Eのマスの合計となる答え住所、氏名、年齢、感想を書き
〒519-4324 熊野市井戸町1150
熊野市社会福祉協議会「福祉くまの担当者」までお送りください。



			5	4	
	A		B		3
	6	1	2	C	
	4				1
3		D		6	
4		6			E

熊野市の人口と高齢化率

世帯数 9,178世帯

人口 17,946人
(男8,257人/女9,689人)

65歳以上 7,338人
(男3,003人/女4,335人)

熊野市の高齢化率40.89%
(平成28年2月1日現在)

だんだん暖かくなってきましたね。今年の冬はそんなに寒くなかったような…。(私)が思っていないかも知れませんが、気が付けば早いもので「福祉くまの」をして2年が経ちます。やっと少し作業に慣れてきたような…。去年より読みやすい「福祉くまの」になったのでしようか？これからも読みやすくわかりやすい「福祉くまの」を目指して頑張ります。

(おか)

あ と が き

前回のナンバープレイスの答えと当選者

◆答え 赤い数字の合計

18

当選者は次の方々です。

奥 容子 さま
尾白 美代子 さま
栗田 貴美 さま

1	6	2	4	3	5
5	4	3	1	2	6
3	1	5	6	4	2
4	2	6	5	1	3
6	3	1	2	5	4
2	5	4	3	6	1

※図書カードを贈呈させていただきます。